

明日へ飛躍する企業をサポート ひょうご産業活性化センター通信

JUMP 9

2013
S E P

平成25年8月30日発行



経営革新計画を活用

P5 活性化センター・カレンダー

P6 支援ネットのひろば

- 情報カレンダー
- 兵庫県信用保証協会かわら版
ひょうご新規応援保証
「タイムリーS」のご案内
- 工業技術センターの産学官連
携で製品化
見守りシステム
～高齢者の安全、安心をめざして～

P9 セミナーレポート

「元気ハツラツ繁盛企業セミナー」

P10 成長期待企業のイチオシ！

株式会社関西広告社
屋外広告

今月の支援メニュー

経営革新計画

新商品・新サービスの開発などに取り組む中小企業を支援するため、「経営革新計画」策定の相談を実施。承認を受けた企業にはさまざまな支援策が用意されている。

ひょうご産業活性化センターは、今日的な経営課題にチャレンジする中小企業の経営革新を全業種にわたって幅広く支援するため、「経営革新計画」の策定の相談などをを行っています。タオル、ハンカチ製造の足立織物株式会社は、非常用圧縮毛布を開発、発売しました。その際、「経営革新計画」に大いに後押しを受けたそうです。 ➡

ひょうご情報公園都市（三木市）

新たに神戸トヨペット(株)の進出決定!
残りわずか4区画



自治体の立地支援制度も充実!

西日本の製造・物流拠点に最適!

大阪市近接の好アクセス！

神戸約30分、大阪約40分

ヤクルトはじめ16社が進出！

山陽自動車道 三木東 IC より 5分



お問い合わせ

兵庫県 TEL 078(362)4326 (企業庁立地推進課)

E-mail : ricchisuishin@pref.hyogo.lg.jp URL : <http://www.hyogo-sangyoyouchi.jp/>

元気企業
訪問足立織物
株式会社

姉妹で力を合わせ 非常用圧縮毛布を開発 経営革新計画が 商品化を後押し



東日本大震災がきっかけに

大きさはA4サイズ(22センチ×30センチ)、厚さは約5.2センチ。縦200センチ、横120センチもの大きな毛布を真空圧縮技術で思い切り小さくして商品化しました。名付けて非常用圧縮毛布「エマージェンシープランケット[EB-201]」。「オフィスや学校で一人一人が備蓄しやすいよう、とにかくコンパクト化を追求しました。災害時に開封すれば、身を守る毛布として活躍します」と、企画開発に携わった足立有希さんは思いを話します。

同社は戦後、西脇の地場産業である播州織のメーカーとして、シャツ生地の製造を始めました。その後、ハンカチやタオルを商品の主軸に切り替えます。10年前からは真空圧縮できる機械を導入し、ギフト品・粗品用途にタオルをコンパクトに包装した商品もそろえてきました。

転機は、東日本大震災でした。多くの帰宅困難者を目の当たりにした東京の間屋から、「災害時に暖が取れる手段として、手軽に備蓄できる毛布を開発してはどうか」とアドバイスを受けます。社長の足立利信さんは、父をサポートするため入社していた長女の有希さん、三女の美由希さんに商品開発から販促までを任せることにしまし

た。「商品のアイデアやデザイン、売り方も含め若い世代のセンスに委ねようと考えました」と足立社長は言います。

セミナーを機に開発を本格化

昨年の秋、多可町商工会が主催するセミナーに二人で参加し、兵庫県の経営革新計画のことを知りました。そこで商工会のアドバイザーから、「面白いアイデアだからぜひ挑戦してみては」と背中を押され、本格的に開発をスタート。本棚・机の引き出しにも備蓄できる毛布を目指し、コンパクト化を追求し、A4サイズを目標にしました。「苦労したのは、毛布のへりをそろえて圧縮することと、A4サイズにパッケージ化することでした」

素材は、保温性が高く、ふわふわな肌触りのものを採用。また、備蓄用の商品のため耐久性も必要と、包装フィルムには強い素材を選びました。「最後に丈夫なダンボールのケースで覆ってから包装箱に詰めるので、万一日に細かい穴が開いても箱の中で納まりま

す」と特長を説明します。

書類作りすべきことが明確に

経営革新計画に申請する書類作りでも苦労しました。「二人とも数字のことは苦手。売り上げ計画の立て方が分からず、商工会のアドバイザーにずいぶんと助けていただきました」と美由希さん。ただ、書類作りをする中で経営感覚が身に付き、「開発、販売のためにすべきことがはっきりと分かるようになりました」とその効果を話します。

現在は、販路開拓に向け、生活雑貨量販店や通販会社に商品提案を行うほか、帰宅困難時の備蓄用として主に首都圏の企業・学校・団体等にターゲットを絞り、ダイレクトメールなどで直接販売していくとしています。企



非常用圧縮毛布「エマージェンシープランケット[EB-201]」は緊急時に目に付きやすいオレンジ色

業からの反響に手応えを感じており、量産化するための機械の導入を進めています。

また、播州織の産地・多可町で綿

花を栽培し、多くの人に播州織の産地であることを認知・再確認してもらい、親しみを持ってほしいと考えています。『私たちの夢は、『足立織物は良い物

を作っているね』と言ってもらえるような会社になることです。若い2人の力が会社の未来を大きく切り開こうとしています。

会社概要 足立織物株式会社

所在地 多可郡多可町中区安楽田511
代表取締役 足立利信
事業内容 真空パック毛布、真空パック商品、タオル、ハンカチーフ、

各種ノベルティ商品の製造
TEL 0120-356-080
URL <http://www.atec1945.co.jp/>

支援メニュー講座

経営革新計画

新事業展開にチャレンジする中小企業を全業種にわたって幅広く支援します

制度概要

兵庫県では、「中小企業新事業活動促進法」に基づき、「経営革新計画」の策定の相談、承認などを行っています。詳しくは兵庫県ホームページ(https://web.pref.hyogo.lg.jp/ie04/ie04_000000017.html)をご覧ください。

メリット

経営革新計画承認を取得した企業は「社内の意識が向上した」「計画を立てる方法が分かった」「知名度、信用力が向上」というメリットを挙げており、計画期間中には以下の支援措置を利用することが可能となります（支援措置の利用に当たっては別途審査が必要となります）。

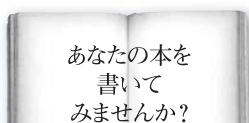
- 1.低利融資制度（兵庫県）
- 2.政府系金融機関による低利融資制度
- 3.中小企業信用保険法の特例
- 4.研究開発型中小企業に対する特許関係料金減免制度 等

問い合わせは 兵庫県産業労働部経営商業課 TEL078-362-9184

言葉を伝える
私に伝えた
誰かのように

 株式会社 神戸新聞総合印刷
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-

印刷物の企画プロデュースから編集・印刷まで、ニーズに合わせてトータルに手がけます。
企画・デザイン・編集・制作・新聞印刷・商業印刷
出版印刷・新聞広告・雑誌広告・SP・イベント・IT事業
TEL 078-362-7180
<http://www.kobenp-printing.co.jp/>



小説、自伝、詩集などあなたがお書きになった原稿をご予算に応じた自費出版プランでご提案いたします。また、各企業の記念誌等の企画・プロデュースもいたしております。どうぞお気軽にご相談ください。

ISO14001
当社の印刷センターはISO14001の認証を取得しています。
新聞印刷及び各種商業印刷



CALENDAR

活性化センター・カレンダー

総合相談窓口のご案内

曜日ごとに異なる中小企業診断士、兵庫県信用保証協会の相談員が、中小企業の抱えるさまざまな経営課題の相談に無料で対応します。

【主な相談内容】経営計画策定、販路開拓、資金調達、労務、人材育成、新規事業展開など

【相談時間】9:00～12:00、13:00～17:00

※平日のみ

【相談方法】来所（要事前予約）または電話、FAX、Eメール

※総合相談窓口以外に、特別相談も実施しています

・創業と経営革新に係る金融相談（原則第2・4月曜日の午前）

・農商工連携・地域資源活用・新連携事業に係る相談会（原則毎月第2・4火曜日）

・オーダーメイド型創業塾（随時）

【問い合わせ先】

ひょうご産業活性化センター 経営強化部 総合支援課 総合相談ナビゲーター

TEL 078-230-8149 FAX 078-291-8190

URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/keiei/keieisoudan>

E-mail keiei1@staff.hyogo-iic.ne.jp

第19回ひょうご・神戸チャレンジマーケットのご案内

応募の中から審査で選ばれた企業が、投融資や販路開拓などを目的にプレゼンテーションを行います。

各企業との個別商談時間も設けています。ビジネスマッチングに関心のある投資家、金融機関、一般企業等の皆さまのご来場をお待ちしています。

【日 時】10月1日（火）・2日（水）13:00～17:00
(予定)

【会 場】ひょうご産業活性化センター ビジネスプラザひょうごホール

※商談会は、相談コーナーで行います

【参加費】無料

【申し込み】下記URLより申込書をダウンロードの上、FAX等でお申し込みください

URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/kigyo/challengemarket>

【問い合わせ・申し込み先】

ひょうご・神戸チャレンジマーケット運営委員会 事務局（ひょうご産業活性化センター 経営強化部 新事業課内）

TEL 078-230-8110 FAX 078-230-8165



神戸市中央区雲井通五丁目 サンパル1階

TEL.(221)7178代表 FAX.(221)6974

県内業種別企業業績動向速報解説

この解説は、(株)TKC、および兵庫県内TKC会員事務所の資料提供協力により作成されたものです。業種別企業業績動向速報は、ひょうご産業活性化センターホームページ (<http://web.hyogo-iic.ne.jp/>) をご覧ください。

TKC近畿兵庫会
神戸中央支部・税理士
宮崎 敦史

平成25年5月の県下中小企業の業績動向は次の通り。調査対象企業4,750社のうち黒字企業は2,415社で、黒字企業比率は50.8%となっている。全産業の売上高は対前月比で101.6%、対前年同月比で99%となっている。業種別に見ると、建設業は前年を上回り、製造業、不動産業、サービス業は前年を下回っている。また、全産業の売上高総利益率は26.4%、対前年同月比99.1%、売上高経常利益率は3%、対前年同月比136.7%で、前年とほぼ横ばい状態である。

【運輸・通信業】調査対象企業192社中、黒字企業は90社で黒字企業比率は46.8%。売上高は対前年同月比101.1%でほぼ前年と同じである。売上高総利益率は対前年同月比109.3%とやや改善が見られたが、売上高経常利益率は0.7%で対前年同月比-62.2%となっている。販売費・一般管理費は前年とほぼ同様で、粗利益率の改善で黒字に転換したことが見て取れる。

【卸売・小売業 飲食店】調査対象企業1,496社中、黒字企業は781社で黒字企業比率は52.2%。売上高は対前年同月比102.1

%、売上総利益率は対前年同月比96.1%。ほぼ前年並みの数字である。経常利益率は1.3%で、前年比180.0%と多少の数字の改善は見られるが、ほぼ前年並みである。

【サービス業】調査対象企業983社中、黒字企業は541社で黒字企業比率は55.0%。売上高は対前年同月比95.4%、売上高総利益率は対前年同月比104.3%、経常利益率は139.9%となっている。売上は減少しているが、粗利益率が改善し、販売費・一般管理費も前年比96.2%と前年の経費削減による利益上昇が見て取れる。

情報カレンダー

国際フロンティア産業メッセ2013のご案内

今回は「BE COOL・BE SMART ~兵庫・神戸から広がるエコものづくり~」をテーマに、優れたものづくり技術をベースとした今後のエネルギー問題への対応や、環境への負荷を考慮した技術や製品等を研究・開発する県内外の企業、大学、研究機関等が出展します。さらなるビジネスチャンスの拡大と産学官の連携促進、情報交流の場としてご活用ください。

- ▶日時：9月5日（木）・6日（金）10:00～17:00
- ▶場所：神戸国際展示場1号館・2号館（神戸ポートアイランド）
- ▶内容：基調・特別講演、セミナー／出展者プレゼンテーション／デモンストレーション／環境・エネルギー／情報通信・エレクトロニクス／ロボット／材料・製造技術／健康・医療／生活関連／産学連携・支援機関／グループ出展／地域振興・地場産業／特別企画「東北復興支援」
- ▶参加費：無料
- ▶主催：国際フロンティア産業メッセ2013実行委員会
- ▶問い合わせ先：「国際フロンティア産業メッセ2013」事務局
日刊工業新聞社大阪支社イベントグループ
URL <https://www.kobemesse2013.com/>
TEL 06-6946-3384 FAX 06-6946-3389

「ひょうごNo.1ものづくり大賞」募集のご案内

県内ものづくり企業の活性化を図るために、県内に集積した優れた技術や製品・部材を顕彰する「ひょうごNo.1ものづくり大賞」を募集します。

- ▶審査部門：①技術部門 ②製品・部材部門
- ▶応募資格：兵庫県内に事業所を有し、製造業及びソフトウェア業を営む中堅・中小企業
- ▶募集対象：企業が有する『技術』及び企業が製造した『製品・部材』が次のいずれかに該当するもの
 - 上市時期が概ね3年以内の製品・部材
 - 市場に広く浸透した時期が概ね3年以内の製品・部材

Information Calendar

・来年度末までに上市が予定されている製品・部材

- ▶応募締切：9月30日（月）必着
- ▶応募方法：下記URLより申込書をダウンロードの上、関係書類を添付して提出ください
URL <http://web.pref.hyogo.lg.jp/sr09/no1award-boshu.html>
※自薦、他薦は問いません
- ▶問い合わせ先：兵庫県産業労働部 産業振興局工業振興課ものづくり企画係
TEL 078-362-4159 FAX 078-362-3801
E-mail kougyoshinko@pref.hyogo.lg.jp/

「KCCI経営革新塾～戦略実践コース～」 受講生募集

確実に利益を出す強い企業を目指し、自社の経営分析を行い、「あるべき姿」をイメージしながら将来の戦略について講師とともに考えます。いつも計画倒れに終わる企業の方や、自社の強みや差別化ポイントがよく分からぬ方、経営計画や戦略の作り方が分からない方にお薦めです。

※同講座は、兵庫県および神戸商工会議所が実施している「ひょうご優良経営賞」への申請を目指すための事前研修の講座に位置付けられています

- ▶日時：10月8日（火）・15日（火）、11月5日（火）・11日（月）・19日（火）14:00～18:00 ※全5回
- ▶場所：神戸市産業振興センター（JR神戸駅下車、徒歩約5分）
- ▶参加対象者：経営者、後継者、経営幹部、事業部門の責任者など
- ▶定員：15人
- ▶参加費：35,000円（テキスト代、交流会費含む）
※「ひょうご優良経営賞」に申請される方は、講座終了後も専門家や事務局がサポートします
- ▶問い合わせ・申し込み先：下記URLよりお申し込みください
URL <http://www.kobe-cci.or.jp/category/news/event/>
神戸商工会議所 経営支援センター
TEL 078-367-2010 FAX 078-371-3390



ひょうご新規応援保証「タイムリーS」のご案内

当協会では、より多くの方に信用保証協会をご利用していただくため、平成25年8月1日より「新規保証キャンペーン」および「チャレンジサポートキャンペーん」を実施しています。

新規保証キャンペーンでは、当協会のご利用がない中小企業者に対する保証商品として『タイムリーS』および『スタートII』を創設しました。『タイムリーS』は、当座貸越(カードローン)形式の保証を割安な保証料率(当座貸越形式の保証料率から0.1%引き下げ)でご利用いただけます。

この機会にぜひ信用保証をご利用ください。



《タイムリーSの概要》

対象となる方	保証申込時点で当協会の保証付融資残高が無い中小企業者で、以下の要件を全て満たし、今後とも申込金融機関が支援育成していきたい先で、償還能力があると認められる者 <ul style="list-style-type: none"> ・同一事業の業歴が1年以上で、1期以上の決算を行っていること ・最近2年間のいずれかの決算で利益(法人は経常利益、個人は所得金額)を計上しているか、あるいは保証申込の直前期の決算が債務超過でないこと ・申込金融機関において事業取引にかかる口座があること 																																	
保証限度額	100万円以上1,000万円以内(月商の3か月以内) ※個人で白色申告の場合は300万円以内とします。																																	
資金使途	事業資金																																	
保証期間	1年間または2年間																																	
貸付形式	当座貸越(事業者カードローン)																																	
返済方法	約定弁済または非約定弁済(取扱金融機関の定めによる)																																	
貸付利率	金融機関所定利率																																	
連帯保証人	原則として、法人の代表者を除き不要																																	
担保	不要																																	
保証料率	経営状況に応じて決定(下表参照) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th></th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> <th>⑦</th> <th>⑧</th> <th>⑨</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>責任共有 保証料率</td> <td>貸借対照表あり</td> <td>1.52%</td> <td>1.39%</td> <td>1.22%</td> <td>1.05%</td> <td>0.88%</td> <td>0.75%</td> <td>0.58%</td> <td>0.41%</td> <td>0.29%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>貸借対照表なし</td> <td colspan="9">0.88%</td> </tr> </tbody> </table>	区分		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	責任共有 保証料率	貸借対照表あり	1.52%	1.39%	1.22%	1.05%	0.88%	0.75%	0.58%	0.41%	0.29%		貸借対照表なし	0.88%								
区分		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨																								
責任共有 保証料率	貸借対照表あり	1.52%	1.39%	1.22%	1.05%	0.88%	0.75%	0.58%	0.41%	0.29%																								
	貸借対照表なし	0.88%																																

※通常の事業者カードローン当座貸越根保証の保証料率から0.1%引き下げた料率を適用しています。
※会計処理に関する割引制度の適用が可能です。

※上表は制度の概要であり、詳細については当協会の担当部署へお問い合わせください。(担当部署についてはホームページをご覧ください)。



兵庫県信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

<http://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp>

見守りシステム ～高齢者の安全、安心をめざして～

1.はじめに

高齢者介護施設では、認知症を患っている入居者の徘徊等による、生命に関わる事故を未然に防ぐための対策が求められています。

そこで近年、RFID (Radio Frequency IDentification 「電波による個体識別」の略で、鉄道の乗車カード等でも広く利用が進んでいる) 技術を利用したICタグを着用してもらうシステムの導入が進んでいます。このシステムは、誰がどこを通過したかを検知することができますが、入居者が常に着用できているかが確かでないため、信頼性に欠ける問題がありました。

そこで、高い個人識別性能を有する顔認証技術を応用し、徘徊等のリスク行動の危険度を判断し、いち早く検知、通報できるシステムを開発しました。

2.顔認証方式による見守りシステムの開発

開発したシステムは、図1に示すように、顔認証を行い頭部のz座標値を求めるための正面カメラと側面カメラ、ならびに頭部のx、y座標値を求めるための天井カメラから構成されるカメラゲートを基本としています。入居者が天井カメラの位置を中心に前後各1m以内に入っている場合に、誰がどのような姿勢で通過したかを検出します。

このカメラゲートを廊下に複数設置し、入居者が何時にどのカメラゲートをどのように通過したかを検出することで、施設廊下での徘徊や、施設外への無断外出等のリスク行動の危険度を推定することができ、危険度が一定レベルを超えた場合は、介護スタッフに通報します。



図1 カメラゲートの基本構成

兵庫県立工業技術センター 松本 哲也



実際に、特別養護老人ホームの一つの居住エリアの廊下に、3つのカメラゲート(ゲート2、3は一方向の通過のみの見守り)を図2の通り設置し、性能評価を行いました。その結果、介護スタッフの記録にあるリスク行動全てに加え、記録にないリスク行動も検知できました。

3.見守りシステムの特長

開発したシステムは、以下の特長を有しています。

- ・2~3人が同時にカメラゲートを通過した場合でも、各個人の識別が可能。
- ・正面カメラと側面カメラを用いて顔認証を行うことで、歩行と車いすによる通過時の、さまざまな姿勢での個人識別が可能。
- ・入居者ごとに、通報を要する危険度レベルを設定可能。
- ・介護スタッフの目が届かないリスク行動を検知できるため、介護スタッフの見守りの補完が可能。

本製品は、総務省の委託を受け、兵庫県立工業技術センターとグローリー株式会社、兵庫県立福祉のまちづくり研究所、兵庫県立大学角谷研究室、近畿大学北山研究室が連携して開発したものです。

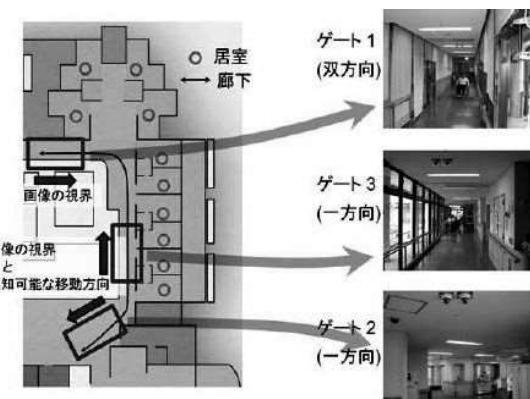


図2 特別養護老人ホームの居住エリア廊下に取り付けた3台のカメラゲート

問い合わせ先

開発事例に関する問い合わせは
兵庫県立工業技術センター
〒654-0037 神戸市須磨区平野町3-1-12
TEL 078-731-4033 FAX 078-735-7845
URL <http://www.hyogo-kg.jp/>



参加企業による発表の様子

セミナーレポート

北播磨の9社が経営革新計画の内容を発表 「元気ハツラツ繁盛企業セミナー」

兵庫県の経営革新計画の承認を受けた企業が、経営革新の取り組みや同計画によって得たメリットなどを報告するセミナーが7月19日、加東市滝野文化会館大ホールで開かれました。新たな事業に挑む経営者の熱い言葉を聞くと、会場には多くの経営者や金融機関の担当者が詰め掛けました。

地域の経営者同士の情報交換、連携、支援につなげる場としてセミナーが企画され、足立織物（多可郡）、山口工業所（同）、富田（三木市）、みなぎ乃（同）、エルソル広告相談所（西脇市）、西嶋パン（加東市）、ナイススイミング（同）、エイタック（同）、マックスブレインコンピュータサービス（同）の9社が参加しました。

まず、経営コンサルティングを行いうげreck代表の田中洋介氏が「経営革新とは儲けること！」をテーマに講演。「経営革新とは、中小企業が新しいことをやって儲けて繁盛すること。そのために国や県が中小企業のために用意したプログラムが経営革新計画です」との説明がありました。

続いて、「北播磨元気企業の取り組み大公開」と銘打って、各社から発表がありました。

西嶋パンは、トレーに載せたパンの形状からパンを認識し、自動精算するカメラPOSシステムを導入。種類ごとの売り上げ数が正確に把握できるようになり、売れ筋商品をたくさん陳列することで販売増につながったそうです。「計画が承認されたことで、やるべきことが見えました」と西嶋直也社長は言います。

スイミングスクールや体育教室、スポーツジムを経営するナイススイミングは新たな市場を模索しようと、加東市商工会の勧めで経営革新のセミナーに参加。リハビリ器具を使って機能回復を目指す半日型デイサービスを今年6月からスタートしています。「金融機関から好条件で融資が受けられました。地域の方々の笑顔を増やし、目標とするソーシャルカンパニーに近づけていきたいです」と重松貴純社長は喜んでいます。

木製家具受注製造のエイタックは、自社製品の生産に乗り出そうと、デザイン性が高く、光触媒による除菌消臭機能を加えた部屋の間仕切り「スマートパーテーションを開発。計画の承認までに、加東市の商工会に市場規模や競合の状況、作成した計画の内容の精査について協力を仰ぎ、2カ月かけて申請書類を完

成させました。阿江展弘専務は「従業員に取り組みを話したことで目標を共有でき、社内の雰囲気も変わりました」と話します。

また、パソコンのサポートサービスを手掛けるマックスブレインコンピュータサービスは、既存事業では売り上げ増が期待できないと、スマートフォンで楽しめるアプリを提供しています。「セミナーに参加することで、さまざまなアドバイスが得られました」と勝田憲弘代表。その結果、まるでコスプレをしているような写真が撮れる「コスプレプリクラ」をスマートフォン用アプリとして開発。5年後には年間10万着を販売。海外版の開発も目標に掲げています。「承認によって一歩踏み出せました。目標を立てることでモチベーションが高まりました」と勝田憲弘代表はその効果を語ります。

最後に田中氏は「経営課題から経営革新に発展します。ぜひ身近な支援機関に相談してください」と呼び掛け、セミナー終了後、参加者は名刺交換会で交流を深めました。



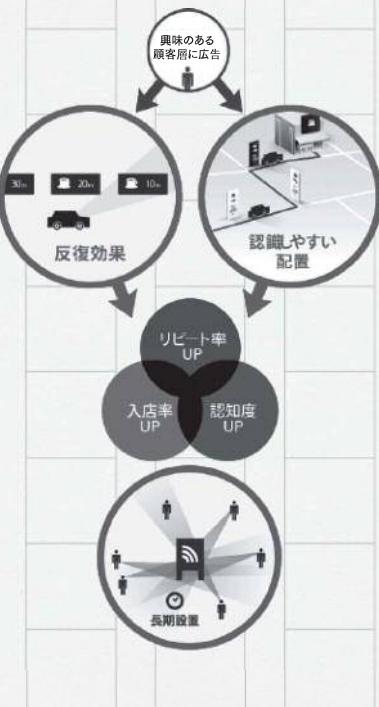
多くの参加者が経営者の声に耳を傾けました

成長期待企業 のイチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

屋外広告

株式会社関西広告社



業界に新たな発想 効果的な顧客誘導で 市場拡大にらむ

道路を走っていると目に入ってくる大型の広告看板。屋外広告といわれる街中の看板も、インターネットメディアの台頭によりマーケットは縮小傾向にあるものの、新たな視点を持ち込んだ事で売り上げを伸ばしているのが、製作から管理まで一貫で手掛ける同社です。創業は21年前にさかのぼりますが、昨年5月、現社長である遠藤優人氏が31歳という若さで父親から経営を継承しました。「やり方を変えれば、まだまだ市場は伸びると思いました」と話します。

主要な取引先はサービス業、その多くが「顧客誘導」看板で集客を目的にしています。そこでまず取り組んだのが分析データに基づいた提案。目的、予算、顧客のターゲットなどから最適な設置場所を調べ、その場所から車で15分圏内の男女別人口、世代別構成比などのデータを調査し分析します。デザイン面においても、文字だけでなく色味から写真の表現の仕方まで、ドライバーや歩行者の

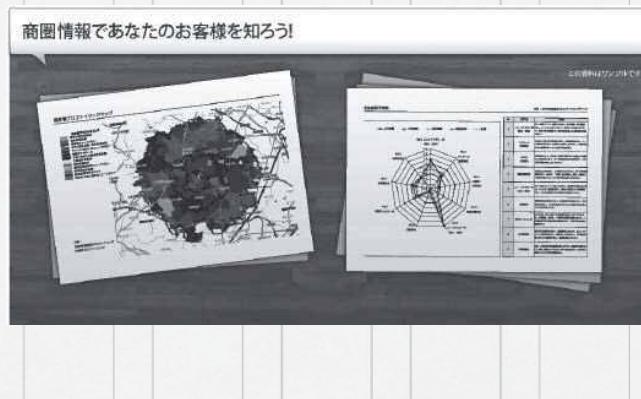


手掛けた屋外広告

目線からの提案を行います。契約形態も、月単位のリース契約で顧客の負担を減らし、中小事業者が使いやすくなるよう考えました。

「欧米では身近な集客手法として屋外広告が見直され、マーケットも拡大に転じているようです」と遠藤社長。県外の同業者と提携し全国をカバーできる体制をとり、今年からはコールセンターを設けるなど、事業拡大に向けた布石を次々に打っています。

屋外広告を「集客ツール」と位置付け、さまざまな発想を生み出す同社。「将来は新たなメディアツールと連動させ、ネットにつなげたいです」と話し、未来への展望は、まだ広がります。



◎株式会社関西広告社の 屋外広告

株式会社関西広告社／所在地：加古郡稲美町国岡800／代表取締役社長：遠藤優人
事業内容：広告業（屋外広告・屋外広告看板リース）
TEL 079-492-6209 / URL <http://www.kansai-k.com>

編集後記

「元気企業訪問」で取材した足立織物。記事に登場する姉妹は、社長であり父でもある足立社長の思いを継ぎうそろって入社し、新たな視点で商品開発に取り組んでいます。今後二人の熱い思いからどんな商品が生まれてくるのか楽しみです。

JUMP

2013年9月号 平成25年8月30日発行
発行人：楠見 清 編集人：深田修司

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信
発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>
神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル6階
TEL 078-291-8526

中小企業者と創業者のための総合支援プラザ！ ビジネスプラザひょうご

当センターの施設を、中小企業の支援を目的とした研修等の場としてご利用いただけます（有料）

※なお、現在は中小企業支援を行う団体・NPO法人を利用対象としています

6F

[利用料金]

- 交流室
1,000～2,000円

交流ゾーン

少人数の勉強会や会議などが開催され、情報が得られる、交流できるスペースです。



平日は夜間のみご利用いただけます。 定員 12席 面積24.5m²

7F

[利用料金]

- ホール
5,000～15,000円
○ITサポート室
1,500～15,000円

ホール

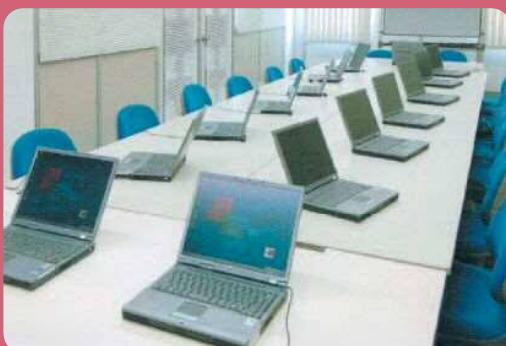
セミナーや商談会、チャレンジマーケットなどのイベントが開催され、中小企業者や創業者が情報を得ることができる、学べる、交流できるスペースです。また、「中小企業支援ネットひょうご」の構成団体や連携団体のセミナーや交流会などにも活用されます。



定員 机・椅子: 54席 椅子のみ: 80席 面積126m²

ITサポート室

経営戦略等に直結する実務的なIT技術のスキルアップなど中小企業のIT経営をサポートするスペースです。また、「中小企業支援ネットひょうご」の構成団体や連携団体のIT研修にも活用されます。



定員 15席 面積36m²

公益財団法人ひょうご産業活性化センター 経営強化部 総合支援課

TEL078-291-8540 FAX078-291-8190

施設の空き状況や利用料金等の詳細につきましては、お電話にてお問い合わせください。

兵庫県の
中小企業とともに50年

火災保険の掛金節約なら 必要な補償だけを選べる 県共済の火災共済

県共済は中小企業のための共済だから
法人・個人を問わず、
事業用の建物と動産に加入できます。

県共済って、どんな共済? 兵庫県の認可により、中小企業等協同組合法という法律に基づいて、
中小企業のための共済事業を営む、営利を目的としない共済組合です。



1 補償が必要なものを選びます。

建物 **お店の備品** **工場の機械**
お店・工場の在庫品 **自宅の家財**

2 基本補償に必要な補償だけプラス。

※詳しい補償内容は資料をご請求ください。

基本補償

火 災

消防冠水

落 雷

破裂・爆発

建物

※基本補償だけでもご加入いただけます。

火 灾

消防冠水

落 雷

破裂・爆発

建物

★基本補償にA～Cの補償を自由にお選びください。

A 5種の事故のセット補償



B 基本補償の事故時の諸費用を補償

・あと片づけ費用
・死亡・後遺障害
・消火器のつめ替え
費用
など

C 風・雪災などに備える補償



※1…商品は対象になりません
※2…20万円以上の損害の場合

3 補償期間も選びます。

複数年一括契約なら、さらに掛金を節約

例えば、3年で10%、7年なら15%節約できます。

3つのステップで選んだら、ぜひご相談・お見積もりを!

ご連絡の際に、現在ご加入中の火災保険の証券をご用意いただきますと、くわしい対応が可能となります。

この紙面をコピーし、必要事項をご記入のうえ、078-371-6757まで

ご住所	□□□□□□□□	お名前	ふりがな
物件の所在地	□上の住所と同じ 兵庫県	電話番号	- - -
補償が必要なもの	<input type="checkbox"/> 建物 <input type="checkbox"/> お店の備品 <input type="checkbox"/> 工場の機械 <input type="checkbox"/> お店・工場の在庫品 <input type="checkbox"/> 自宅の家財	補償種類	ご希望の補償を○で囲んでください。 基本補償 + <input checked="" type="checkbox"/> A · <input type="checkbox"/> B · <input type="checkbox"/> C
現在の保険の満期日(年 月 日)	□ 未加入	契約をしたい	□ 見積りしてほしい
		補償期間	□ 1 · □ 2 · □ 3 · □ 5 · □ 7 年
ごここに掲載されている内容は概要を示すものです。(平成22年4月現在) 詳しい補償内容等につきましては、パンフレット・約款等でご確認ください。 ○初めて火災共済にご加入いただく方は、出資金として200円をお預かりいたします。			

お問い合わせ・資料請求お待ちしています。

兵庫の中小企業を補償でサポート!

兵庫県火災共済協同組合

神戸市中央区下山手通6-3-28 兵庫県中央労働センター4F

FAX 078-371-6757

24時間受付

0120-655-666

月曜～金曜
午前9時～午後5時

県共済

検索

<http://www.ken-kyosai.or.jp>